

# Microsoft Teams の設定ミスによる個人情報の不適切な取扱いについて

令和 8 年 1 月 19 日  
富山県立大学

## 1 事業概要

去る 12 月 8 日（月）、本学内で利用しているクラウドサービス「Microsoft Teams」（以下「Teams」という。）の設定ミスにより、特定の教職員のみで構成されているチームにおいて、当該チームのメンバーのみでファイルが共有されるべきところを、チーム外の本学内アカウント保持者（全ての学生及び教職員）にも閲覧が可能な状態になっていたことが判明いたしました。判明後、速やかにチーム外からの閲覧ができないよう Teams の設定を変更し、不適切な状態は解消されております。

チーム外からの閲覧が可能になっていたファイルには、本学射水キャンパスの学生の成績や本学非常勤講師の履歴書、学外の受講生の単位取得状況等の個人情報が複数含まれ、少なくとも本学の学生 23 名が上記ファイルにアクセスしたことが確認されました。

現時点において、本事案に関連し、閲覧された個人情報が悪用された事実は確認されておりませんが、関係者の皆様には、多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、このようなことのないよう、Teams の利用上の管理を強化するとともに、これを機会として、改めて教職員のセキュリティ対策研修の内容の充実を図り、個人情報の取扱いについて管理を徹底してまいります。

## 2 閲覧可能になっていた個人情報と経緯

### （1）経過・対応

12/8(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13:30 頃、本学学生の指摘により、特定の教職員のみが利用するチームに保存されていた、学生の成績情報を含むファイルが、チーム外の本学学生や教職員も閲覧可能であることが判明</li> <li>・14:00 頃、当該チームのプライバシー設定の誤りが原因と判明し、チームのメンバーしかアクセスできないよう設定を変更するとともに、チームに保存されていたファイルを別の場所に移動</li> <li>・15:30 頃、チーム外からの閲覧が可能になっていたファイルやアクセス履歴、閲覧可能になっていた期間等の調査を開始</li> </ul>
12/9(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧可能であった個人情報の確認作業</li> </ul>
12/10(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報が閲覧可能になっていた方を特定</li> <li>・本学学生 23 名による閲覧可能ファイルへのアクセスを確認</li> </ul>
12/11(木) ～ 12/12(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイルにアクセスした本学学生へ個別にヒアリングを行い、自身の PC やスマートフォンへ保存されたものがある場合は削除依頼、個人情報の拡散行為をしていないことを確認</li> </ul>
12/12(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省及び個人情報保護委員会にインシデント発生を報告</li> </ul>
12/15(月)～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係する他大学等に対し説明・陳謝</li> </ul>
～12/17(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術的な再発防止策について、マイクロソフト社等に相談し検討</li> </ul>
12/18(木)～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報が本学内で閲覧可能となっていた方に対し、本件に関する報告とお詫びのメールを発信</li> </ul>
12/18(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本件について記者会見及び本学ホームページにおいて公表</li> </ul>

## (2) 閲覧可能になっていた情報

- ・ファイル数：253 件

- ・上記に含まれる個人情報：

本学射水キャンパスの学生の成績に関する情報：923 人分

本学非常勤講師の履歴書：6 人分

単位互換で他大学学生が受講した科目の単位取得状況：91 人分

〔 内訳：富山大学：58 人、富山国際大学：2 人、高岡法科大学：2 人、  
富山短期大学：6 人、富山高等専門学校：23 人 〕

- ・閲覧可能になっていた期間：令和4年7月（最大）～令和7年12月8日

## (3) 原因

- ・Teams の当該チームのプライバシー設定において、公開範囲を「プライベート」（チームのメンバーのみ閲覧可能）とすべきところ「パブリック」（本学内のアカウント保持者なら誰でも閲覧可能な状態）として設定していたもの。

## 3 事後の対応

### (1) 個人情報が閲覧可能になっていた方への対応

- ・本学のホームページにて、不明な点や心配なこと等に対する問い合わせ窓口（電子メールで受付）を設置。現在までに3件（他大学の学生1名、本学非常勤講師2名）の問合せあり。3件とも、閲覧可能となっていた情報に自分のものが含まれているかの確認で、いずれも含まれていなかった。

### (2) 再発防止策

- ・チーム所有者がプライバシー設定で「パブリック」を選択できなくなるように学内の全チームの設定を変更（令和7年12月24日正午までに作業完了）
- ・教職員に対して、情報管理セキュリティ対策を徹底するよう注意を喚起する通知を発出（令和7年12月18日付けで発出）
- ・教職員のセキュリティ対策研修について、内容の充実を図る。（検討中）

### (3) 個人情報の閲覧が可能であった期間の特定等について

- ・本学側で Teams に係るアクセスログが確認できた期間（令和7年6月13日以降の直近180日間）より前のログについてマイクロソフト社に照会していたが、令和8年1月6日に対応不能との回答があった。
- ・このため、個人情報の閲覧が可能となった明確な時期や、前記23名以外に個人情報を含むファイルを閲覧した者を特定することは、不可能であることが判明した。